

関係各位

平成 27 年 2 月 5 日

## 「アリタノヒビキ」4号を刊行しました

有田観光協会(佐賀県西松浦郡有田町)では、通常の観光パンフレットでは紹介できないような有田の隠れた魅力を紹介する媒体として、「アリタノヒビキ」を刊行しています。これは、ARTに関心を持つ、主に首都圏の30~40代の女性をターゲットに制作しているものです。このほど5冊目となる、第4号を刊行しました。今回の内容は、下記の通りです。



### 【特集】皿山越横街道 (さらやまごえ よこかいどう)

道の両側に窯元の店がひしめく有田町の皿山通り。そこから武雄までの約16kmの道のりは、「皿山越横街道」と呼ばれ、かつて伊能測量隊も歩いたという記録が残っています。今回は、道という大きな視点から、磁器発祥の地・有田の400年の歴史をたどります。

### 【ARITA no KAWAII】

有田の隠れたかわいいものを紹介するこのコーナーでは、第2次世界大戦後、GHQ相手に爆発的人気を博した有田焼の装飾品ブランド「トシカネジュエリー」と、2016年の有田焼創業400年祭に向けて有田窯業大学の学生と窯元、商社がみやげものとして考案したミニチュア磁器人形「ガチャポー」をご紹介します。

### 【アリタビトノヒカリ】

有田で活躍する旬の人を紹介するコーナー。今回は、昨今オープンした人気のカフェ&雑貨店のオーナー夫妻が登場します。

### 【私の一点】

有田の人に思い出の一品を紹介していただくリレー連載企画。今回は、「日本料理 保名」の主人・西山保広さんにその作品への思いを語っていただいています。

### 【おいしい有田をいただきます】

「日本の棚田百選」にも選ばれている岳の棚田。その土地で400年の歴史を持つ田を守り、米を作り続ける農家と、こだわりのブランド米「岳の棚田米」に迫ります。

### 【巻末特集】有田に出会えるお店

東京で、有田焼や有田関連のものが買えるお店をご紹介します。

#### 【アリタノヒビキ配布場所】(無料)

- ・東京にある有田焼窯元の直営店
  - ・首都圏での観光イベントにて配布
  - ・有田観光協会(郵送可)
- ※HP「ありたさんぽ」でも閲覧できます。

#### 【お問い合わせ】

有田観光協会 (担当:岩崎)  
TEL:0955-43-2121  
FAX:0955-43-2100  
ありたさんぽ <http://www.arita.jp/>